



のです。

市長 民間では建物建設後の減価償却費により赤字決算となってしまう場合もあるため、各部においても公共施設の減価償却等に関する視点を持って検討してください。続いて、報告事項2「『つなぐシート』の運用開始について」の説明をお願いします。

部長 市では支援・つなぎ・出会いの3つの重層化を図ることにより支援体制を整備するため、令和4年度より重層的支援体制整備事業を実施しています。つなぎの重層化を図るための仕組みとしてLoGoフォームによるつなぐシート登録システムを活用した情報共有制度の構築を行いました。本システムにより、市の福祉保健部以外の窓口や市民との対応を行った職員が複雑化・複合化した支援ニーズがあるものとする場合には、個人情報保護にも配慮した上で、福祉政策課及び福祉相談課の情報を共有し、複雑化・複合化した支援ニーズに対応していきます。情報共有システムの構築については、庁内向けの重層的支援体制整備事業のマニュアルを作成し、令和4年12月21日に市民生活部、福祉保健部、環境部、都市建設部の各課を対象とした説明会を開催しました。LoGoフォームによるつなぐシート登録システムの試行実施を2月14日まで行った後、福祉政策課と福祉相談課において運用方法等を調整しました。その結果、「つなぐシート」で報告された案件は、福祉政策課にて内容の確認を行い、支援の必要性があるものについて、福祉相談課へつなぐ形として運用することとします。支援が行き届いていない方や世帯に支援を届けるためには、各課の連携が必要であるため、庁内において積極的な活用をお願いします。

なお、今後、庁内だけでなく、民生委員・児童委員や地域センター、地区センター、児童館等の職員を「つなぐシート連絡員」に任命し、制度の拡大を図っていきます。

市長 本件について、質問等ありますか。

副市長 「つなぐシート」という名称は、市独自のものですか。

部長 市独自のものになります。

市長 その他ありますか。

部長 第43回多摩川統一清掃の開催についてです。本事業の開催目的は2点あり、1点目として市民参加による清掃活動を行うことにより、恵まれた自然を守り、多摩川をきれいな川・親しめる川とするとともに、河川愛護の啓発と高揚を図ること、2点目として2050年ゼロカーボンシティの実現、持続可能な開発目標(SDGs)のうち「11 住み続けられるまちづくり」「12 つくる責任つかう責任」「14 海の豊かさを守ろう」の目標達成に向けて、市民一人ひとりがごみを拾うことで、ごみの分別処理や使い捨てプラスチックの

使用を減らす等の行動変容を促すことです。実施主体は狛江市美化運動推進実行委員会及び市です。実施日時は4月8日午前9時から10時30分までとし、荒天の場合は15日に延期します。

なお、10時20分から閉会式を実施し、閉会式後に参加記念品を配布します。令和5年度は新たな取組として、4月から開始しているプラスチック類ごみの分別収集について、会場各所での掲示や案内等で周知します。また、狛江ボーイズの選手数人を当日の運営スタッフとして新たに加えることにより、若年層の意識向上を一層図っていきます。

市 長 他にありますか。

部 長 「新狛江市史普及版 狛江の成り立ちと歩み」の刊行についてです。「新狛江市史普及版 狛江の成り立ちと歩み」は、令和2年度末に刊行した「新狛江市史 通史編」の内容を、より親しみやすく、図や写真を中心に構成したものです。3月31日付けの刊行で、700部を印刷しました。今後、市内の関係機関、図書館のほか、調査協力者、近隣自治体及びその図書館等に贈呈するとともに、広報こまえ5月15日号や市ホームページ等で周知し、市民向けに頒布をします。頒布価格は820円で、社会教育課窓口にて頒布します。「普及版」の刊行をもって、平成24年度から開始した市史編さん事業は終了となりました。

市 長 他にありますか。

部 長 小水力発電についてです。民間事業者が主体となり、多摩川の堰を活用した小水力発電事業を検討していましたが、今後、河川の安全確保のため、宿川原堰改修の可能性があるという状況を踏まえ、本計画は中止することとなりました。

市 長 他になければ、以上で本日の庁議を終了します。次回の庁議は、4月11日午前9時00分から開催します。